

# 令和3年度 常設相談報告書

長野県司法書士会  
司法書士総合相談センター

## 第1 常設相談について

当会の常設相談の実施方法等は、下記のとおりである。

### 1 実施方法

#### (1) 電話相談

相談分野別に専用電話番号を設けてあり、相談者は相談したい内容に応じた電話番号へ電話をする。相談者のかけた電話は、転送電話サービスにより相談担当司法書士の事務所等へ転送され、相談担当司法書士が直接相談を受ける。

#### (2) Web相談

相談者は、当会ホームページから予約を行い、担当司法書士がZ o o mを使用して相談を受ける。

### 2 相談内容

当会は、平成16年4月1日から、平日の毎日「クレジット・サラ金・悪質商法」に関して相談を受ける電話相談を開始した。平成18年2月6日からは、相談を受ける内容を追加し、日替わりで「登記相続、中小企業法務、労働、借地借家、成年後見」に関する相談も受けるようになり、平成23年6月1日、平成28年6月1日に相談を受ける時間及び内容等の改正を行った。令和3年2月1日からは、相続登記相談センターを立ち上げZ o o mを使用したW e b相談を開始し、令和3年度は下記の体制で相談を受け付けた。

相談分野	実施日 (※)	時間
登記手続	月～金曜日	正午～午後2時
相続		
消費者トラブル・少額トラブル		
会社法務	月曜日	正午～午後3時
借地借家	火曜日	
夫婦・親子	水曜日	
成年後見	木曜日	
インターネットトラブル	金曜日	
労働トラブル	水曜日	午後5時～午後7時
相続 (W e b)	木曜日	正午～午後2時

※祝日、8月13日～16日、12月29日～1月3日を除く。

### 3 相談の集計内容

常設相談では、相談ごとに下記項目を相談員において記録し、その集計を行っている。

#### (1) 受付時間

12時～／13時～／14時～／17時～／18時～／不明

#### (2) 年代

10代／20代／30代／40代／50代／60代／70代／80代以上／無回答

#### (3) 性別

男性／女性／無回答

#### (4) 職業

会社員／自営業／公務員／主婦・主夫／学生／自由業／無職／その他／無回答

#### (5) 紹介元（又は認知媒体）

司法書士会／法務局／裁判所／法テラスコールセンター／法テラス地方事務所／ホームページ／新聞／テレビ／ラジオ／自治体・公的機関等／消費生活センター等／その他の相談窓口／他士業団体／その他／以前に利用した／不明／無回答

#### (6) 相談項目

※省略

#### (7) 推奨する手続

※省略

#### (8) 法律扶助の可能性

有／無・無回答

#### (9) 推定訴額

～10万円以下／10万円超～60万円以下／60万円超～140万円以下／140万円超／無回答

#### (10) 相談者の区分

原告・申立人・債権者／被告・相手方・債務者／無回答

#### (11) 紹介の有無

他機関紹介／司法書士紹介／無回答

## 第2 令和3年度相談結果報告

### 1 相談件数

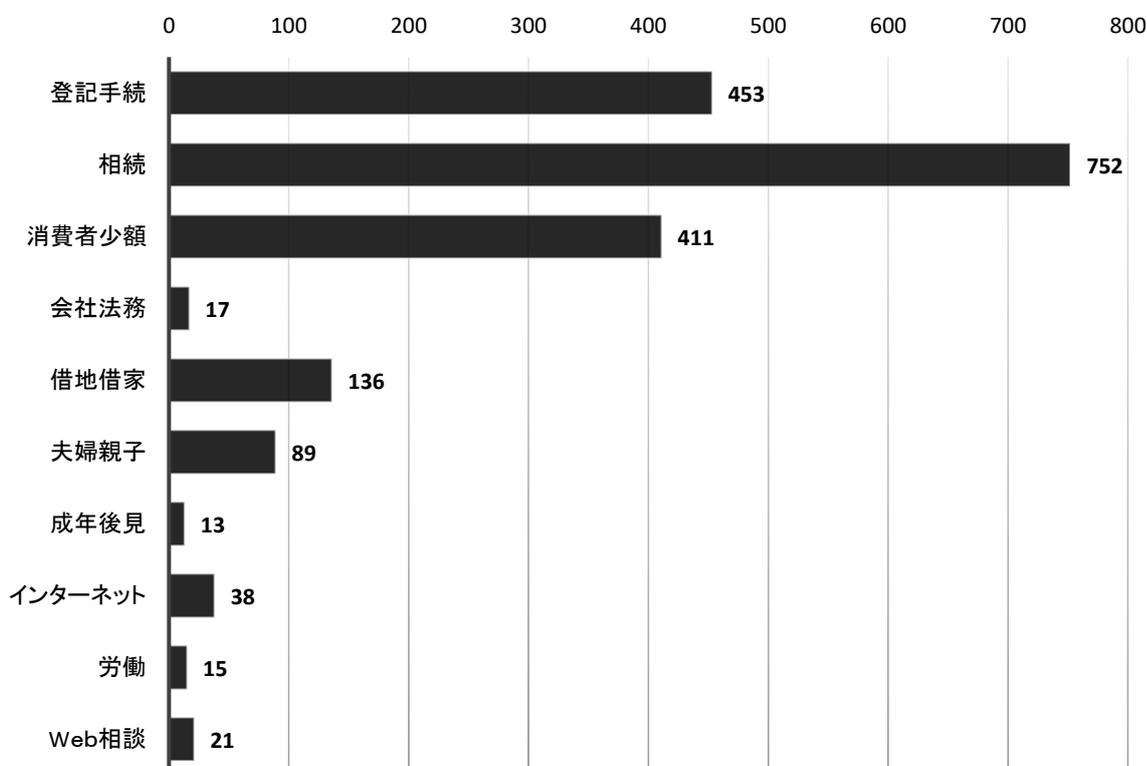
相談件数は、合計1945件であった。相続が752件で他の相談分野に比べて非常に多くの相談が寄せられ、一回当たりの相談件数も3.1件となった。毎週一回しか実施していない相談分野では、借地借家が136件、一回当たりの相談件数が2.7件と他の相談分野に比べて多くの相談が寄せられたことが分かった。

なお、Web相談は、完全予約制のため予約がなければ相談を実施しないが、相談日の回数には、予約がなく相談の実施されなかった日が含まれている。

表1 相談分野別の年間相談件数、一回当たりの相談件数

相談分野	合計	登記手続	相続	消費者少額	会社法務	借地借家	夫婦親子	成年後見	インターネット	労働	Web相談
年間の相談件数	1945	453	752	411	17	136	89	13	38	15	21
相談日の回数	1053	239	239	239	45	50	48	49	47	48	49
一回当たりの相談件数	1.8	1.9	3.1	1.7	0.4	2.7	1.9	0.3	0.8	0.3	0.4

図1 相談分野別の年間相談件数



## 2 受付時間

開始1時間以内の12時から13時のお昼の時間の相談が1004件と最も多く、13時から14時の相談が808件でこれに続いた。労働も開始1時間以内の相談が多いことから、全体とすると表2-2のとおり開始1時間以内の相談の多いことが分かった。

なお、表2-2のとおり夫婦親子、成年後見及びWeb相談では、逆に13時以降の相談が多かった。

表2-1 受付時間の集計結果

相談分野	合計	登記手続	相続	消費者少額	会社法務	借地借家	夫婦親子	成年後見	インターネット	労働	Web相談
合計	1945 (100.00%)	453 (23.29%)	752 (38.66%)	411 (21.13%)	17 (0.87%)	136 (6.99%)	89 (4.58%)	38 (1.95%)	15 (0.77%)	13 (0.67%)	21 (1.08%)
12時～	1004 (51.62%)	230 (50.77%)	402 (53.46%)	234 (56.93%)	8 (47.06%)	65 (47.79%)	34 (38.20%)	16 (42.11%)	7 (46.67%)	0 (0.00%)	8 (38.10%)
13時～	808 (41.54%)	211 (46.58%)	333 (44.28%)	163 (39.66%)	6 (35.29%)	38 (27.94%)	29 (32.58%)	10 (26.32%)	5 (33.33%)	0 (0.00%)	13 (61.90%)
14時～	87 (4.47%)	4 (0.88%)	10 (1.33%)	6 (1.46%)	3 (17.65%)	24 (17.65%)	26 (29.21%)	12 (31.58%)	2 (13.33%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
17時～	9 (0.46%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	9 (69.23%)	0 (0.00%)
18時～	3 (0.15%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	3 (23.08%)	0 (0.00%)
無回答	34 (1.75%)	8 (1.77%)	7 (0.93%)	8 (1.95%)	0 (0.00%)	9 (6.62%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	1 (6.67%)	1 (7.69%)	0 (0.00%)

※各項目の割合の合計は、端数処理の関係で100%にならない場合があります（以下全ての表に共通）。

図2-1 相談全体の受付時間の状況

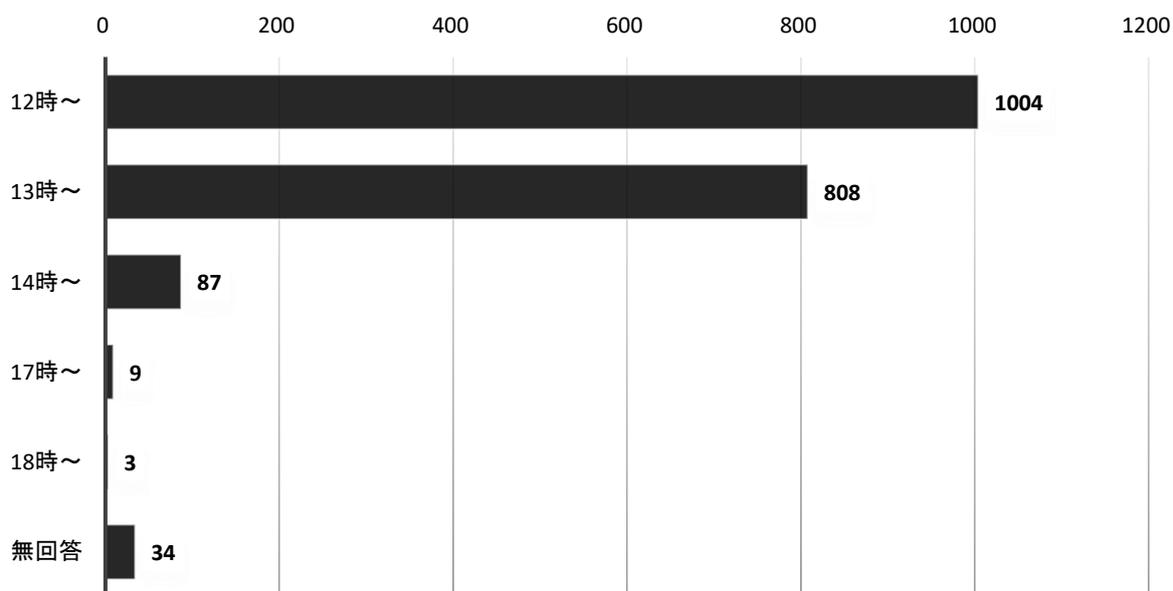
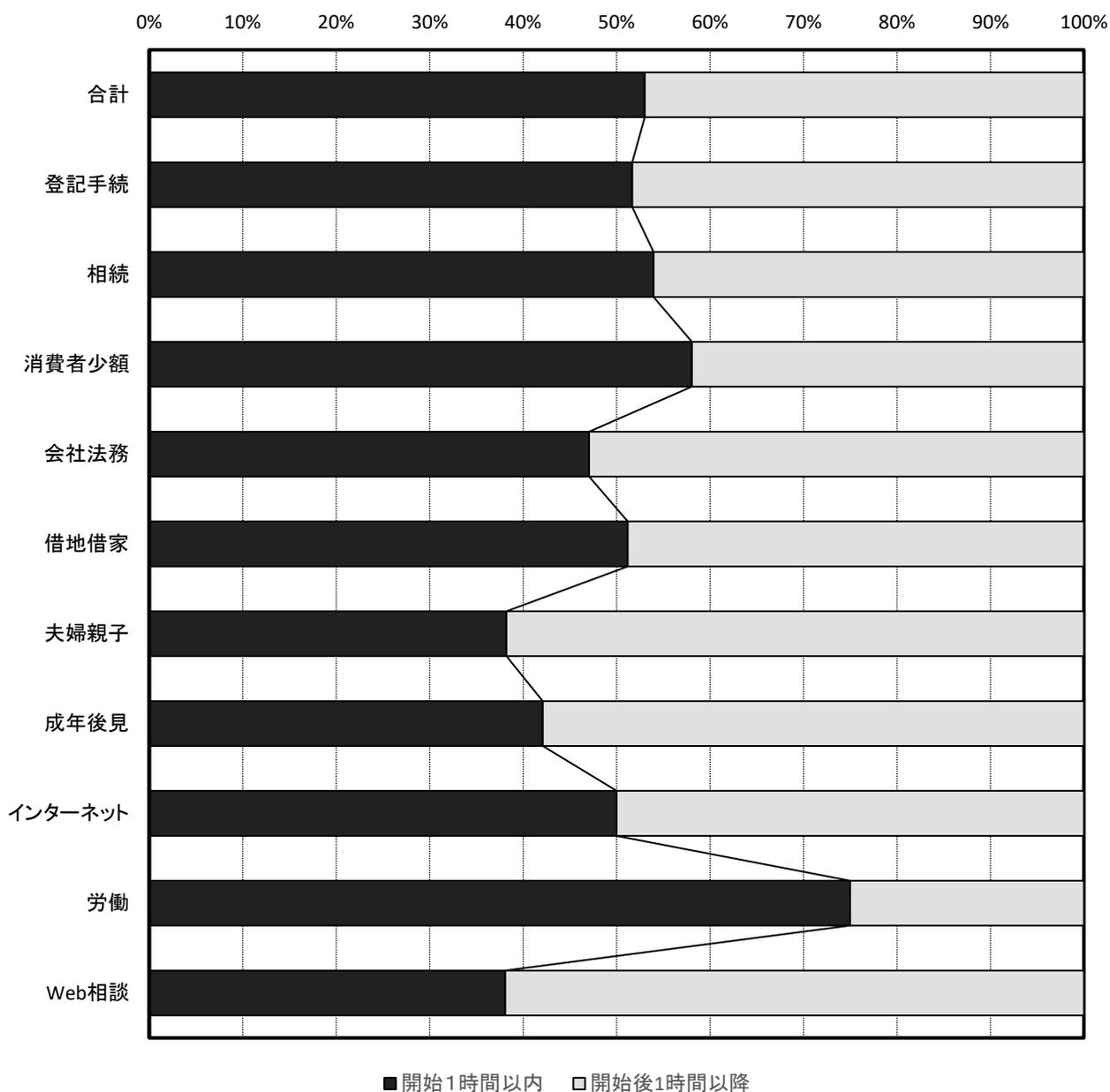


表 2-2 無回答を除いた相談分野別の開始 1 時間以内に相談が寄せられた割合

相談分野	合計	登記手続	相続	消費者少額	会社法務	借地借家	夫婦親子	成年後見	インターネット	労働	Web相談
有効数(※1)	1911 (100.00%)	445 (23.29%)	745 (38.98%)	403 (21.09%)	17 (0.89%)	127 (6.65%)	89 (4.66%)	38 (1.99%)	14 (0.73%)	12 (0.63%)	21 (1.10%)
開始1時間以内	1013 (53.01%)	230 (51.69%)	402 (53.96%)	234 (58.06%)	8 (47.06%)	65 (51.18%)	34 (38.20%)	16 (42.11%)	7 (50.00%)	9 (75.00%)	8 (38.10%)
開始後1時間以降	898 (46.99%)	215 (48.31%)	343 (46.04%)	169 (41.94%)	9 (52.94%)	62 (48.82%)	55 (61.80%)	22 (57.89%)	7 (50.00%)	3 (25.00%)	13 (61.90%)

※1: 無回答を除いた数

図 2-2 無回答を除いた相談分野別の開始 1 時間以内に相談が寄せられた割合



### 3 年代

全体としては、60代の相談者が一番多く、続いて50代の相談者が多かった。表3-2では、60歳で区切って集計をしたところ、60歳以上の相談者の占める割合が半数を超えていることが分かった。逆に日替わりで実施している会社法務、借地借家、夫婦親子、インターネット、労働及びWeb相談は、60歳未満の相談者の占める割合が多い結果となった。

表3-1 年代の集計結果

相談分野	合計	登記手続	相続	消費者少額	会社法務	借地借家	夫婦親子	成年後見	インターネット	労働	Web相談
合計	1945 (100.00%)	453 (23.29%)	752 (38.66%)	411 (21.13%)	17 (0.87%)	136 (6.99%)	89 (4.58%)	38 (1.95%)	15 (0.77%)	13 (0.67%)	21 (1.08%)
10代	2 (0.10%)	0 (0.00%)	1 (0.13%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	1 (1.12%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
20代	60 (3.08%)	6 (1.32%)	10 (1.33%)	25 (6.08%)	0 (0.00%)	10 (7.35%)	5 (5.62%)	0 (0.00%)	1 (6.67%)	3 (23.08%)	0 (0.00%)
30代	121 (6.22%)	19 (4.19%)	20 (2.66%)	49 (11.92%)	1 (5.88%)	13 (9.56%)	12 (13.48%)	0 (0.00%)	4 (26.67%)	3 (23.08%)	0 (0.00%)
40代	296 (15.22%)	53 (11.70%)	86 (11.44%)	93 (22.63%)	7 (41.18%)	28 (20.59%)	15 (16.85%)	7 (18.42%)	3 (20.00%)	2 (15.38%)	2 (9.52%)
50代	430 (22.11%)	99 (21.85%)	162 (21.54%)	98 (23.84%)	4 (23.53%)	28 (20.59%)	15 (16.85%)	6 (15.79%)	3 (20.00%)	2 (15.38%)	13 (61.90%)
60代	487 (25.04%)	134 (29.58%)	220 (29.26%)	71 (17.27%)	1 (5.88%)	25 (18.38%)	18 (20.22%)	10 (26.32%)	2 (13.33%)	2 (15.38%)	4 (19.05%)
70代	341 (17.53%)	96 (21.19%)	161 (21.41%)	41 (9.98%)	2 (11.76%)	16 (11.76%)	15 (16.85%)	7 (18.42%)	0 (0.00%)	1 (7.69%)	2 (9.52%)
80代以上	109 (5.60%)	24 (5.30%)	62 (8.24%)	10 (2.43%)	1 (5.88%)	2 (1.47%)	5 (5.62%)	5 (13.16%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
無回答	99 (5.09%)	22 (4.86%)	30 (3.99%)	24 (5.84%)	1 (5.88%)	14 (10.29%)	3 (3.37%)	3 (7.89%)	2 (13.33%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)

図3-1 相談全体の年代の状況

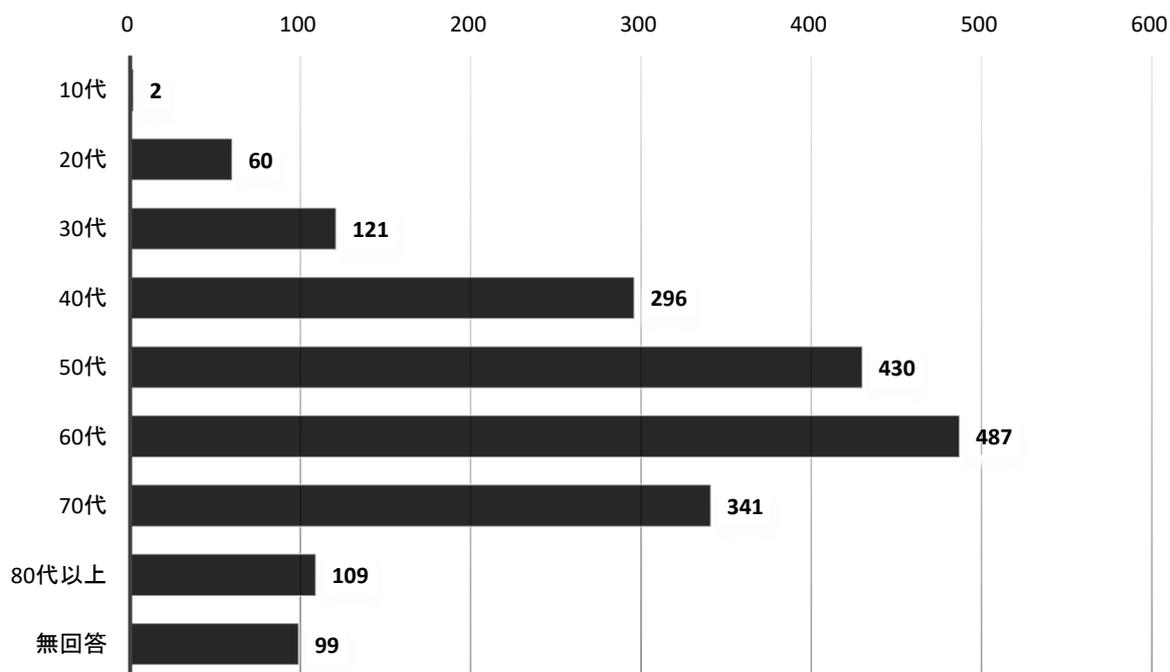


図3-2 相談分野別の年代の状況

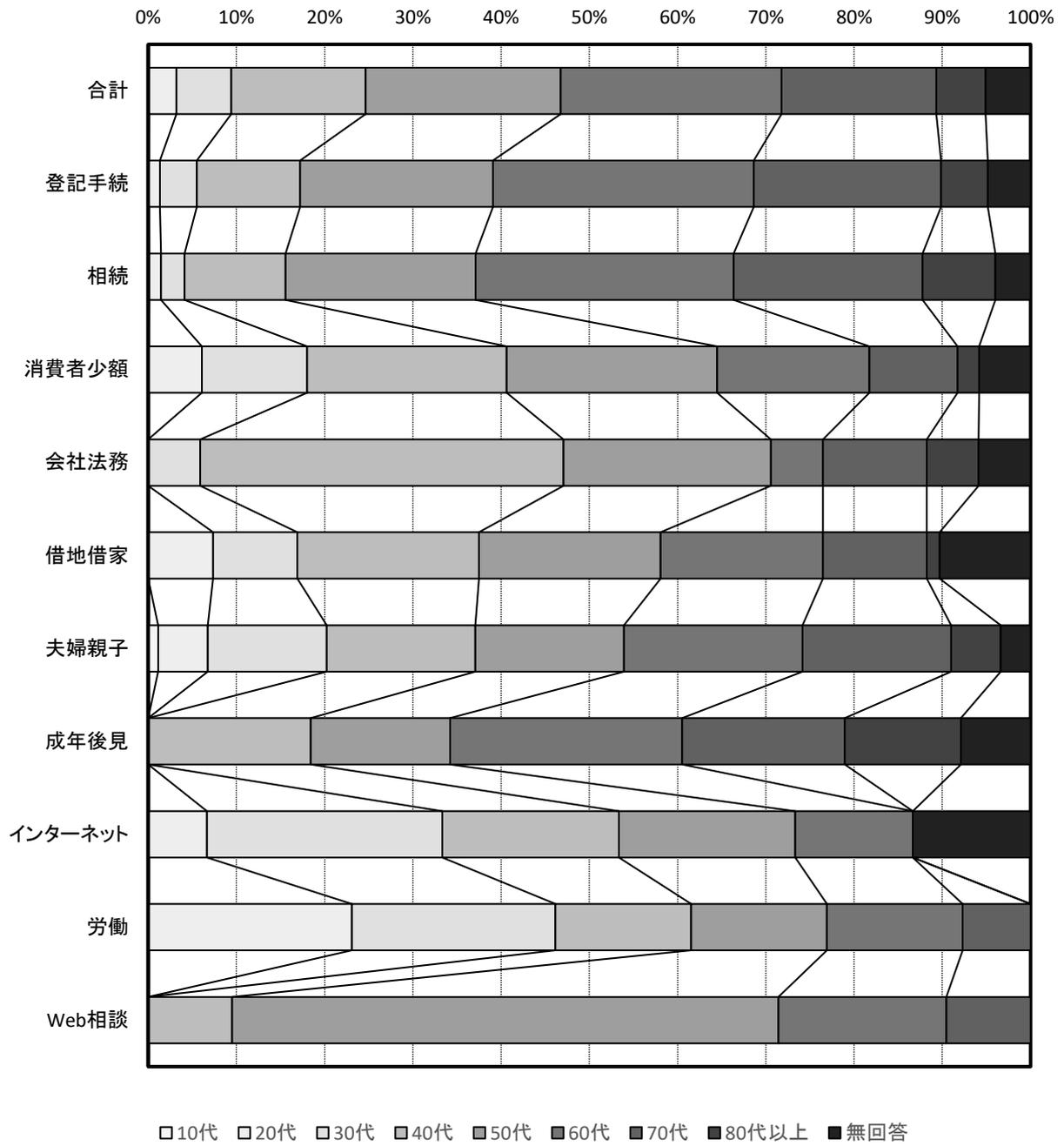
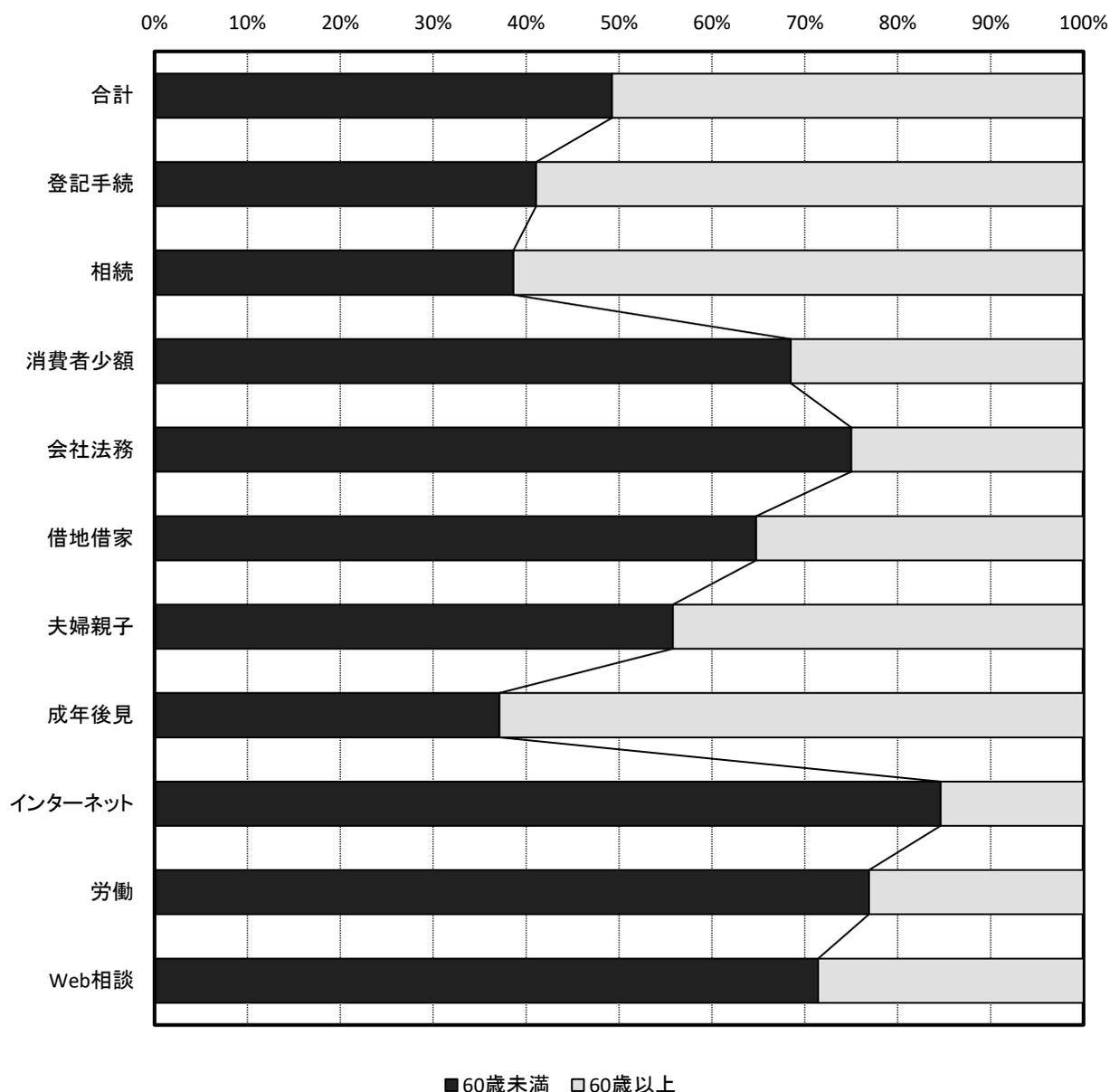


表3-2 相談分野別の60歳未満が占める割合（無回答を除く）

相談分野	合計	登記手続	相続	消費者少額	会社法務	借地借家	夫婦親子	成年後見	インターネット	労働	Web相談
有効数(※1)	1846 (100.00%)	431 (23.35%)	722 (39.11%)	387 (20.96%)	16 (0.87%)	122 (6.61%)	86 (4.66%)	35 (1.90%)	13 (0.70%)	13 (0.70%)	21 (1.14%)
60歳未満	909 (49.24%)	177 (41.07%)	279 (38.64%)	265 (68.48%)	12 (75.00%)	79 (64.75%)	48 (55.81%)	13 (37.14%)	11 (84.62%)	10 (76.92%)	15 (71.43%)
60歳以上	937 (50.76%)	254 (58.93%)	443 (61.36%)	122 (31.52%)	4 (25.00%)	43 (35.25%)	38 (44.19%)	22 (62.86%)	2 (15.38%)	3 (23.08%)	6 (28.57%)

※1: 無回答を除いた数

図3-3 相談分野別の60歳未満が占める割合（無回答を除く）



## 4 性別

全体的には、女性からの相談が多い結果となった。相談分野別では、表4-2のとおり、相続、夫婦親子、成年後見は女性からの相談が多く、労働及びWeb相談は男性からの相談が多かった。

表4-1 性別の集計結果

相談分野	合計	登記手続	相続	消費者少額	会社法務	借地借家	夫婦親子	成年後見	インターネット	労働	Web相談
合計	1945 (100.00%)	453 (23.29%)	752 (38.66%)	411 (21.13%)	17 (0.87%)	136 (6.99%)	89 (4.58%)	38 (1.95%)	15 (0.77%)	13 (0.67%)	21 (1.08%)
男性	881 (45.30%)	225 (49.67%)	298 (39.63%)	209 (50.85%)	8 (47.06%)	64 (47.06%)	31 (34.83%)	13 (34.21%)	8 (53.33%)	9 (69.23%)	16 (76.19%)
女性	1017 (52.29%)	217 (47.90%)	432 (57.45%)	194 (47.20%)	8 (47.06%)	70 (51.47%)	58 (65.17%)	22 (57.89%)	7 (46.67%)	4 (30.77%)	5 (23.81%)
無回答	47 (2.42%)	11 (2.43%)	22 (2.93%)	8 (1.95%)	1 (5.88%)	2 (1.47%)	0 (0.00%)	3 (7.89%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)

図4-1 相談全体の性別の状況

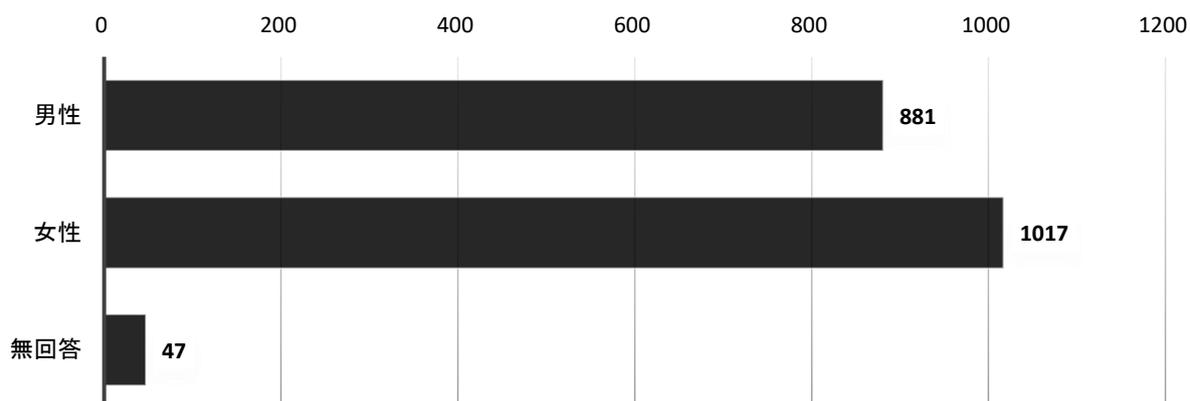
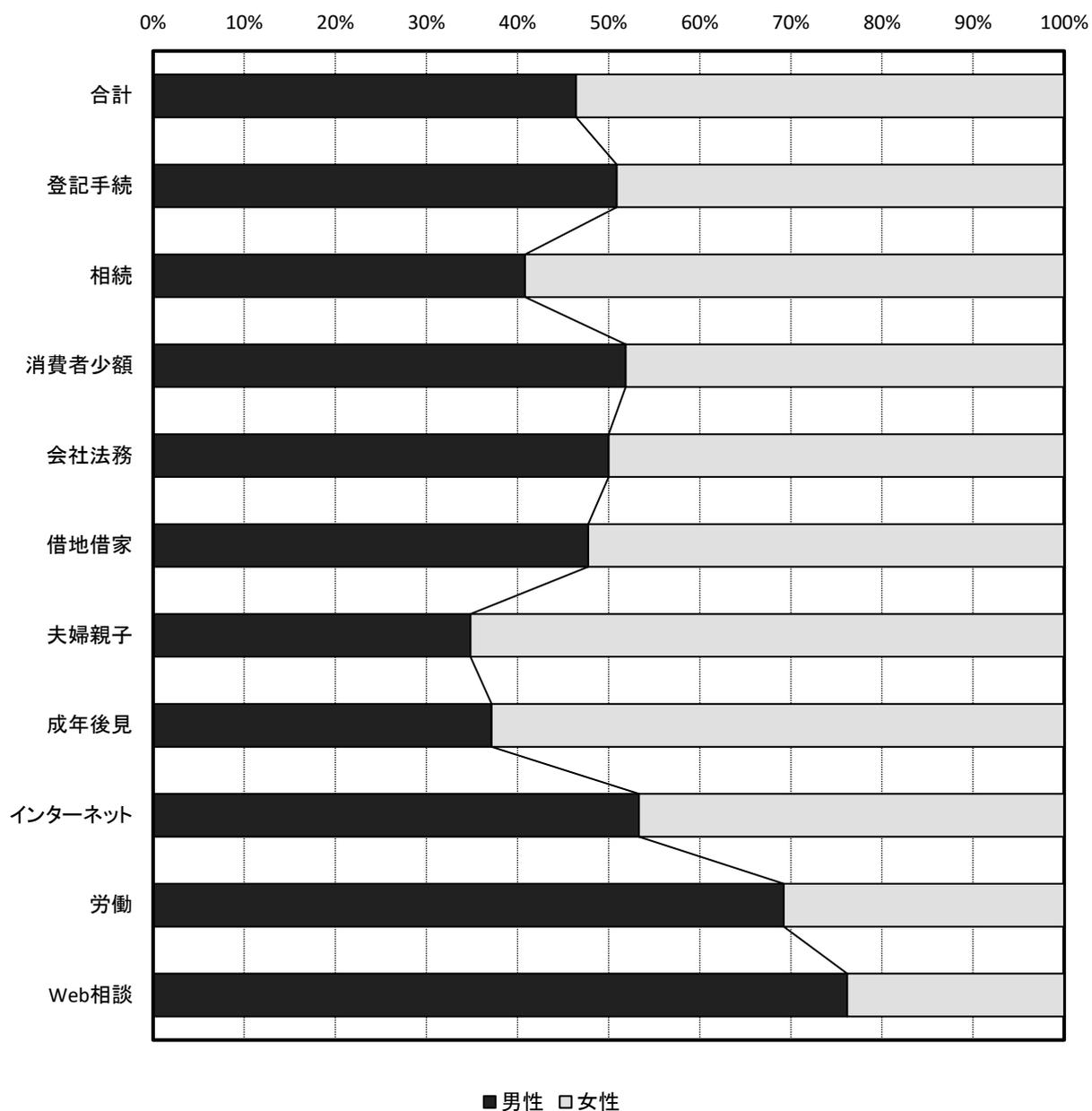


表 4-2 相談分野別の性別（無回答を除く）

相談分野	合計	登記手続	相続	消費者少額	会社法務	借地借家	夫婦親子	成年後見	インターネット	労働	Web相談
有効数(※1)	1898 (100.00%)	442 (23.29%)	730 (38.46%)	403 (21.23%)	16 (0.84%)	134 (7.06%)	89 (4.69%)	35 (1.84%)	15 (0.79%)	13 (0.68%)	21 (1.11%)
男性	881 (46.42%)	225 (50.90%)	298 (40.82%)	209 (51.86%)	8 (50.00%)	64 (47.76%)	31 (34.83%)	13 (37.14%)	8 (53.33%)	9 (69.23%)	16 (76.19%)
女性	1017 (53.58%)	217 (49.10%)	432 (59.18%)	194 (48.14%)	8 (50.00%)	70 (52.24%)	58 (65.17%)	22 (62.86%)	7 (46.67%)	4 (30.77%)	5 (23.81%)

※1: 無回答を除いた数

図 4-2 相談分野別の性別（無回答を除く）



## 5 職業

相談者の職業は、無職の方が587件と最も多く、次いで会社員517件、主婦・主夫及び自営業がほぼ同数といった順番となった。なお、表5-2のとおり、全体としては労働者の占める割合は半数以下であったが、日替わりで実施している会社法務、借地借家、インターネット及びWeb相談は、逆に労働者の相談者の占める割合が多い結果となった。

表5-1 職業の集計結果

相談分野	合計	登記手続	相続	消費者少額	会社法務	借地借家	夫婦親子	成年後見	インターネット	労働	Web相談
合計	1945 (100.00%)	453 (23.29%)	752 (38.66%)	411 (21.13%)	17 (0.87%)	136 (6.99%)	89 (4.58%)	38 (1.95%)	15 (0.77%)	13 (0.67%)	21 (1.08%)
会社員	517 (26.58%)	103 (22.74%)	177 (23.54%)	143 (34.79%)	3 (17.65%)	40 (29.41%)	21 (23.60%)	8 (21.05%)	6 (40.00%)	4 (30.77%)	12 (57.14%)
自営業	218 (11.21%)	61 (13.47%)	59 (7.85%)	50 (12.17%)	9 (52.94%)	26 (19.12%)	5 (5.62%)	2 (5.26%)	4 (26.67%)	1 (7.69%)	1 (4.76%)
公務員	45 (2.31%)	14 (3.09%)	15 (1.99%)	10 (2.43%)	0 (0.00%)	2 (1.47%)	1 (1.12%)	0 (0.00%)	1 (6.67%)	0 (0.00%)	2 (9.52%)
主婦・主夫	225 (11.57%)	64 (14.13%)	86 (11.44%)	33 (8.03%)	1 (5.88%)	16 (11.76%)	17 (19.10%)	5 (13.16%)	0 (0.00%)	1 (7.69%)	2 (9.52%)
学生	3 (0.15%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	2 (0.49%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	1 (1.12%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
自由業	26 (1.34%)	4 (0.88%)	11 (1.46%)	9 (2.19%)	0 (0.00%)	2 (1.47%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
無職	587 (30.18%)	133 (29.36%)	291 (38.70%)	86 (20.92%)	2 (11.76%)	23 (16.91%)	27 (30.34%)	16 (42.11%)	2 (13.33%)	3 (23.08%)	4 (19.05%)
その他	202 (10.39%)	46 (10.15%)	73 (9.71%)	51 (12.41%)	1 (5.88%)	10 (7.35%)	13 (14.61%)	2 (5.26%)	2 (13.33%)	4 (30.77%)	0 (0.00%)
無回答	122 (6.27%)	28 (6.18%)	40 (5.32%)	27 (6.57%)	1 (5.88%)	17 (12.50%)	4 (4.49%)	5 (13.16%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)

図5-1 相談全体の職業の状況

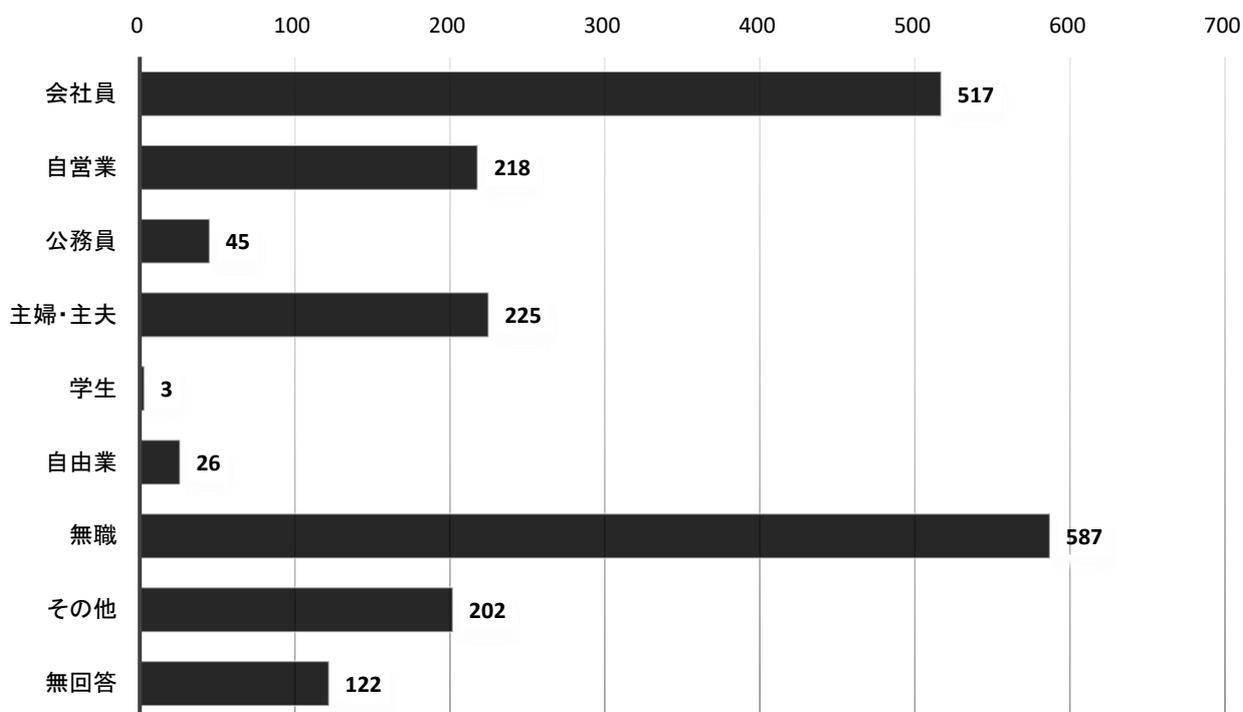


表5-2 相談分野別の労働者が占める割合（無回答を除く）

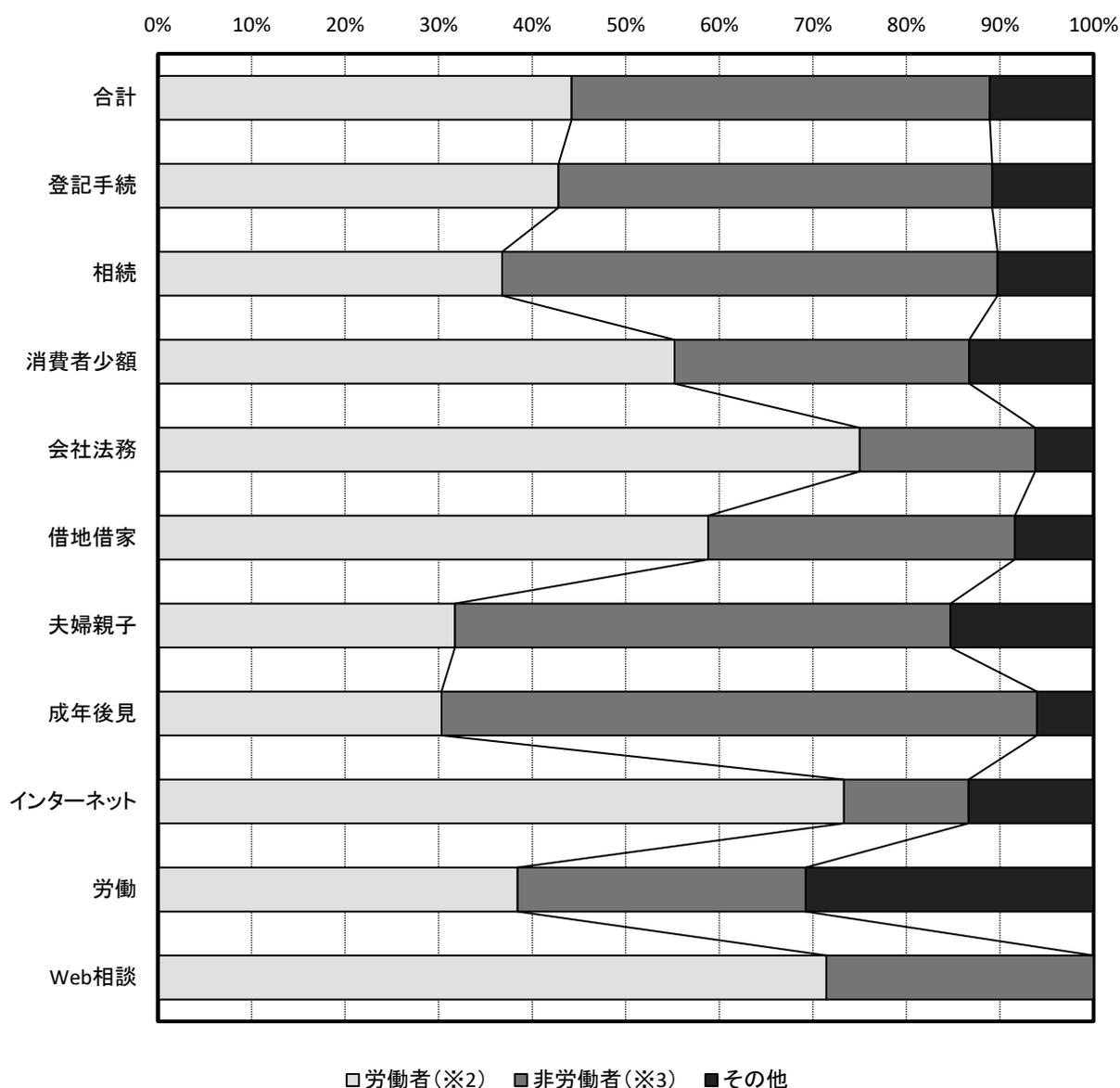
相談分野	合計	登記手続	相続	消費者少額	会社法務	借地借家	夫婦親子	成年後見	インターネット	労働	Web相談
有効数(※1)	1823 (100.00%)	425 (23.31%)	712 (39.06%)	384 (21.06%)	16 (0.88%)	119 (6.53%)	85 (4.66%)	33 (1.81%)	15 (0.82%)	13 (0.71%)	21 (1.15%)
労働者(※2)	806 (44.21%)	182 (42.82%)	262 (36.80%)	212 (55.21%)	12 (75.00%)	70 (58.82%)	27 (31.76%)	10 (30.30%)	11 (73.33%)	5 (38.46%)	15 (71.43%)
非労働者(※3)	815 (44.71%)	197 (46.35%)	377 (52.95%)	121 (31.51%)	3 (18.75%)	39 (32.77%)	45 (52.94%)	21 (63.64%)	2 (13.33%)	4 (30.77%)	6 (28.57%)
その他	202 (11.08%)	46 (10.82%)	73 (10.25%)	51 (13.28%)	1 (6.25%)	10 (8.40%)	13 (15.29%)	2 (6.06%)	2 (13.33%)	4 (30.77%)	0 (0.00%)

※1: 無回答を除いた数

※2: 会社員、自営業、公務員、自由業の合計

※3: 主婦・主夫、学生、無職の合計

図5-2 相談分野別の労働者が占める割合（無回答を除く）



## 6 紹介元（又は認知媒体）

自治体・公的機関等 516 件及び消費生活センター 262 件となり、これらの機関に当会の常設相談が認知されており、多くの相談者を紹介していただいていることが分かった。また、ホームページが 238 件で 3 番目という結果になったことから、インターネットを使用して相談窓口を探している相談者も増えていることが窺える。

表 6-1 紹介元（又は認知媒体）の集計結果

相談分野	合計	登記手続	相続	消費者少額	会社法務	借地借家	夫婦親子	成年後見	インターネット	労働	Web相談
合計	1945 (100.00%)	453 (23.29%)	752 (38.66%)	411 (21.13%)	17 (0.87%)	136 (6.99%)	89 (4.58%)	38 (1.95%)	15 (0.77%)	13 (0.67%)	21 (1.08%)
司法書士会	163 (8.38%)	41 (9.05%)	81 (10.77%)	19 (4.62%)	0 (0.00%)	5 (3.68%)	7 (7.87%)	6 (15.79%)	0 (0.00%)	1 (7.69%)	3 (14.29%)
法務局	162 (8.33%)	96 (21.19%)	61 (8.11%)	2 (0.49%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	1 (1.12%)	0 (0.00%)	1 (6.67%)	0 (0.00%)	1 (4.76%)
裁判所	13 (0.67%)	0 (0.00%)	6 (0.80%)	6 (1.46%)	0 (0.00%)	1 (0.74%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
法テラスコールセンター	46 (2.37%)	2 (0.44%)	8 (1.06%)	27 (6.57%)	0 (0.00%)	3 (2.21%)	5 (5.62%)	0 (0.00%)	1 (6.67%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
法テラス地方事務所	64 (3.29%)	2 (0.44%)	21 (2.79%)	28 (6.81%)	0 (0.00%)	4 (2.94%)	4 (4.49%)	1 (2.63%)	0 (0.00%)	4 (30.77%)	0 (0.00%)
ホームページ	238 (12.24%)	86 (18.98%)	81 (10.77%)	32 (7.79%)	6 (35.29%)	8 (5.88%)	7 (7.87%)	2 (5.26%)	1 (6.67%)	0 (0.00%)	15 (71.43%)
新聞	87 (4.47%)	31 (6.84%)	45 (5.98%)	3 (0.73%)	0 (0.00%)	6 (4.41%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	2 (9.52%)
TV	9 (0.46%)	2 (0.44%)	6 (0.80%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	1 (1.12%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
ラジオ	3 (0.15%)	1 (0.22%)	2 (0.27%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
自治体・公的機関等	516 (26.53%)	107 (23.62%)	261 (34.71%)	61 (14.84%)	2 (11.76%)	26 (19.12%)	44 (49.44%)	10 (26.32%)	2 (13.33%)	3 (23.08%)	0 (0.00%)
消費生活センター等	262 (13.47%)	6 (1.32%)	21 (2.79%)	174 (42.34%)	4 (23.53%)	50 (36.76%)	1 (1.12%)	1 (2.63%)	5 (33.33%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
その他の相談窓口	12 (0.62%)	0 (0.00%)	5 (0.66%)	4 (0.97%)	0 (0.00%)	1 (0.74%)	1 (1.12%)	1 (2.63%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
他土業団体	5 (0.26%)	2 (0.44%)	0 (0.00%)	1 (0.24%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	2 (2.25%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
その他	206 (10.59%)	47 (10.38%)	88 (11.70%)	30 (7.30%)	2 (11.76%)	9 (6.62%)	12 (13.48%)	12 (31.58%)	4 (26.67%)	2 (15.38%)	0 (0.00%)
以前に利用した	16 (0.82%)	4 (0.88%)	4 (0.53%)	4 (0.97%)	0 (0.00%)	1 (0.74%)	2 (2.25%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	1 (7.69%)	0 (0.00%)
不明	35 (1.80%)	7 (1.55%)	12 (1.60%)	7 (1.70%)	0 (0.00%)	7 (5.15%)	2 (2.25%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
無回答	108 (5.55%)	19 (4.19%)	50 (6.65%)	13 (3.16%)	3 (17.65%)	15 (11.03%)	0 (0.00%)	5 (13.16%)	1 (6.67%)	2 (15.38%)	0 (0.00%)

図6-1 相談全体の紹介元（又は認知媒体）の状況

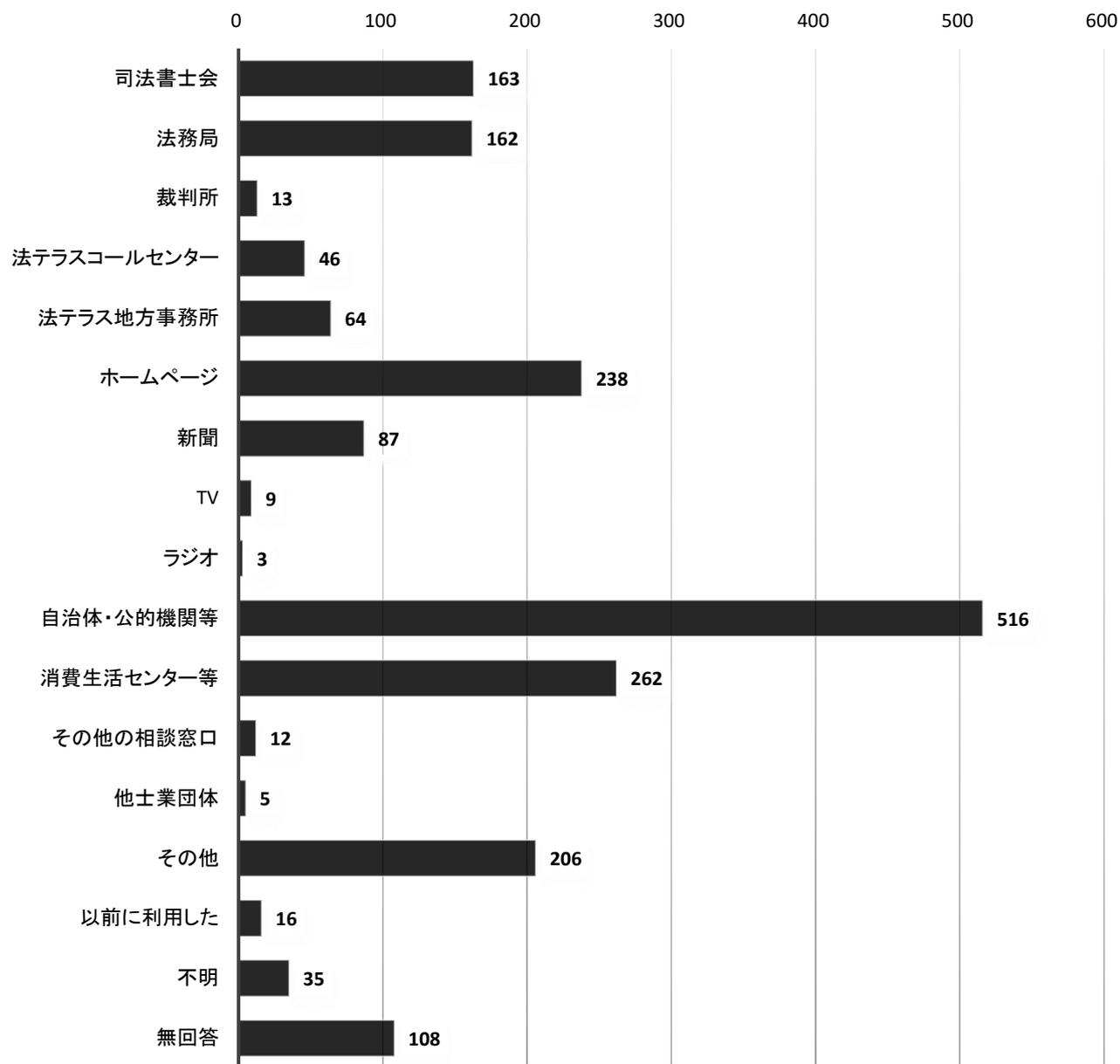


表6-2 相談分野別の紹介元（又は認知媒体）に司法書士会関連が占める割合（不明、無回答を除く）

相談分野	合計	登記手続	相続	消費者少額	会社法務	借地借家	夫婦親子	成年後見	インターネット	労働	Web相談
有効数(※1)	1802 (100.00%)	427 (23.70%)	690 (38.29%)	391 (21.70%)	14 (0.78%)	114 (6.33%)	87 (4.83%)	33 (1.83%)	14 (0.78%)	11 (0.61%)	21 (1.17%)
司法書士会関連(※2)	500 (27.75%)	161 (37.70%)	215 (31.16%)	54 (13.81%)	6 (42.86%)	19 (16.67%)	15 (17.24%)	8 (24.24%)	1 (7.14%)	1 (9.09%)	20 (95.24%)
官公署(※3)	1063 (58.99%)	213 (49.88%)	378 (54.78%)	298 (76.21%)	6 (42.86%)	84 (73.68%)	55 (63.22%)	12 (36.36%)	9 (64.29%)	7 (63.64%)	1 (4.76%)
その他(※4)	239 (13.26%)	53 (12.41%)	97 (14.06%)	39 (9.97%)	2 (14.29%)	11 (9.65%)	17 (19.54%)	13 (39.39%)	4 (28.57%)	3 (27.27%)	0 (0.00%)

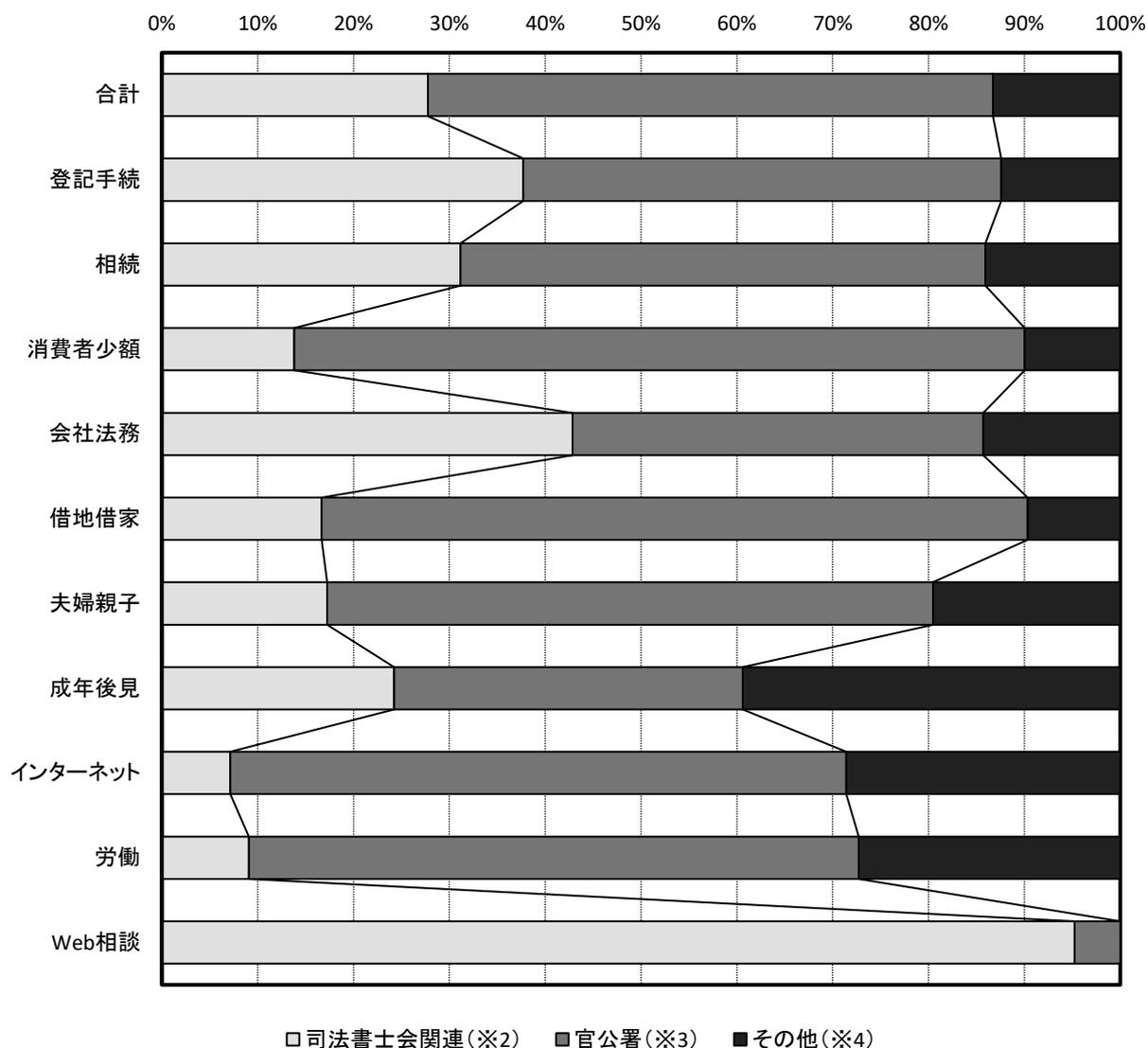
※1: 不明、無回答を除いた数

※2: 司法書士会、ホームページ、新聞、TV、ラジオの合計

※3: 法務局、裁判所、法テラスコールセンター、法テラス地方事務所、自治体・公的機関等、消費生活センター等の合計

※4: その他の相談窓口、他企業団地、その他、以前に利用したの合計

図6-2 相談分野別の紹介元（又は認知媒体）に司法書士会関連が占める割合（不明、無回答を除く）



## 7 相談項目

相談分野別に寄せられた相談内容を大分類で見ると相続登記への相談の多かった登記・供託関係の分野が一番となった。ついで相続関連の相談が含まれる家事の分野が二番となった。

図7-1 大分類別の相談件数

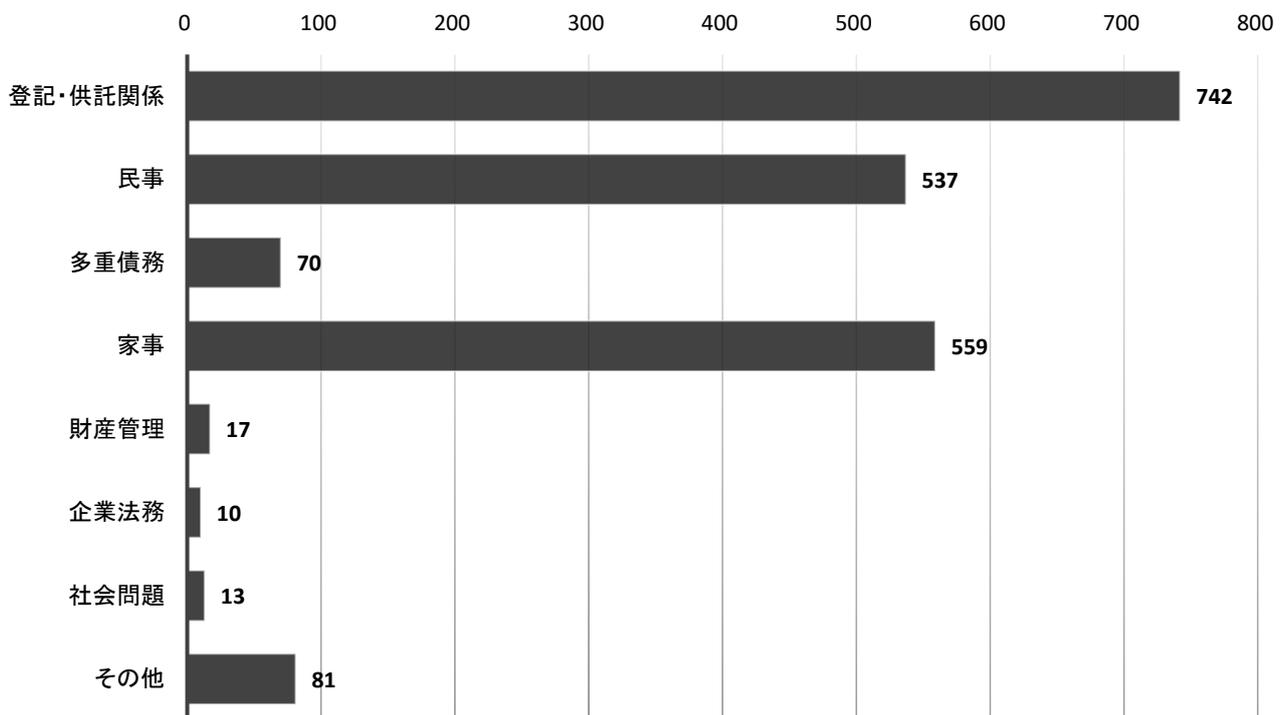
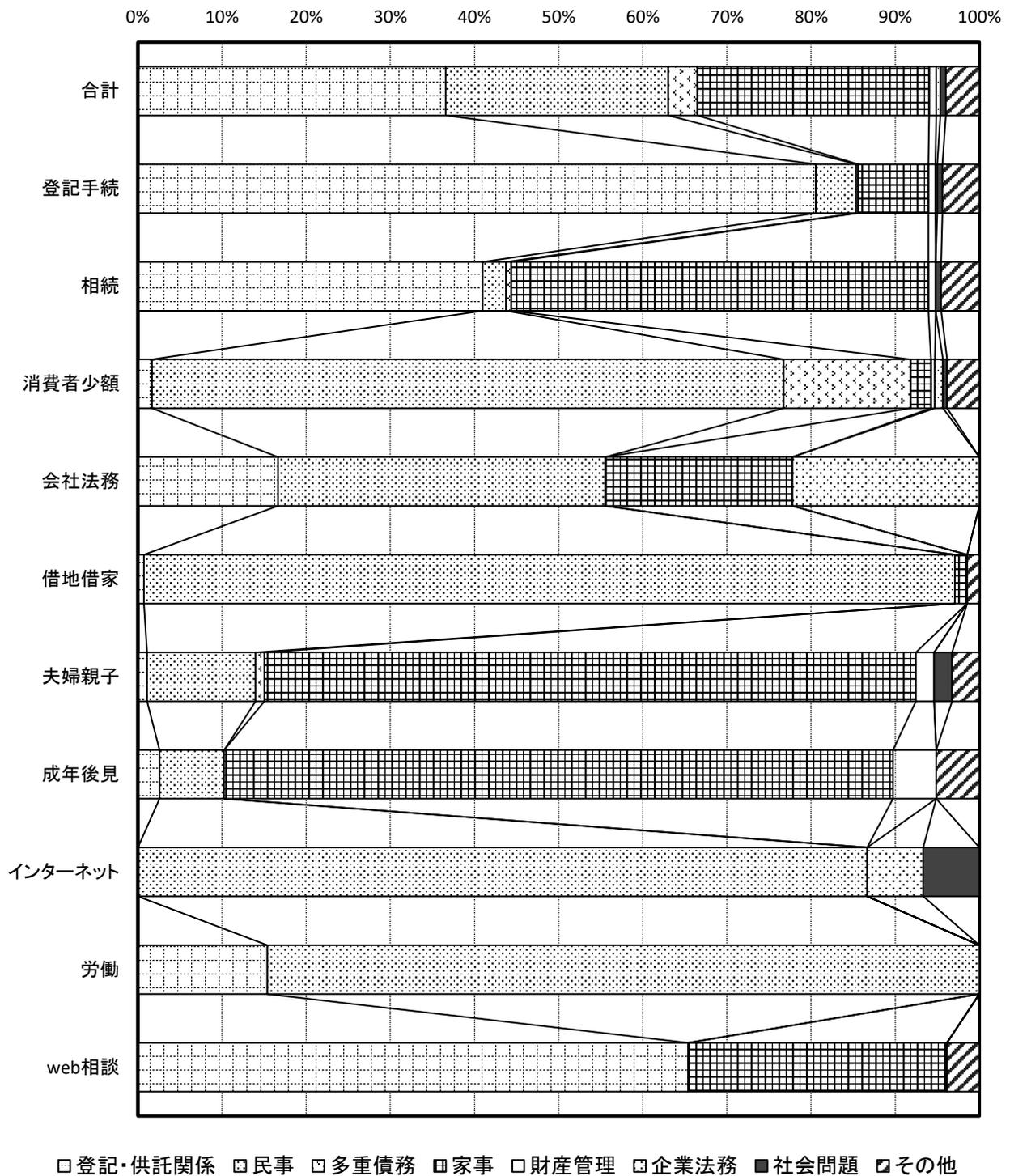


図 7-2 相談分野別の大分類の相談割合（無回答を除く）



## 8 法律扶助の可能性

登記手続のように法律扶助制度の対象外の業務は全て無回答となった。相続や成年後見は、家庭裁判所への書類作成業務において法律扶助制度の利用が可能ではあるが、無回答のものがほとんどであった。

表 8 - 1 法律扶助の可能性の集計結果

相談分野	合計	登記手続	相続	消費者少額	会社法務	借地借家	夫婦親子	成年後見	インターネット	労働	Web相談
合計	1945 (100.00%)	453 (23.29%)	752 (38.66%)	411 (21.13%)	17 (0.87%)	136 (6.99%)	89 (4.58%)	38 (1.95%)	15 (0.77%)	13 (0.67%)	21 (1.08%)
有	66 (3.39%)	0 (0.00%)	5 (0.66%)	48 (11.68%)	0 (0.00%)	3 (2.21%)	7 (7.87%)	0 (0.00%)	2 (13.33%)	1 (7.69%)	0 (0.00%)
無・無回答	1879 (96.61%)	453 (100.00%)	747 (99.34%)	363 (88.32%)	17 (100.00%)	133 (97.79%)	82 (92.13%)	38 (100.00%)	13 (86.67%)	12 (92.31%)	21 (100.00%)

図 8 - 1 相談全体の法律扶助の可能性の状況

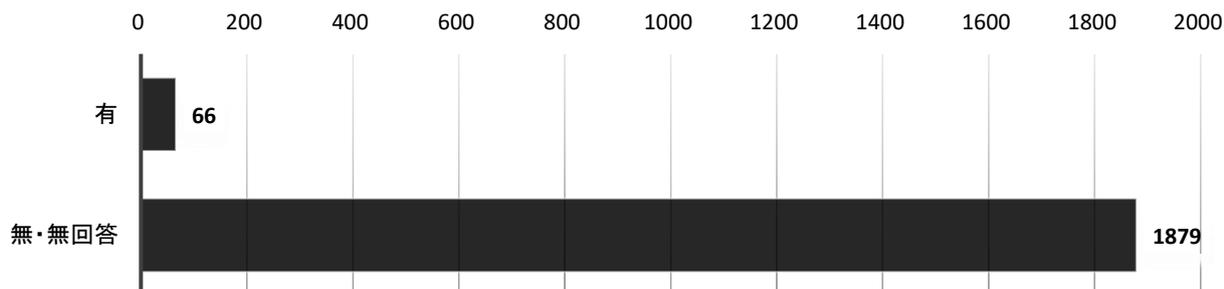
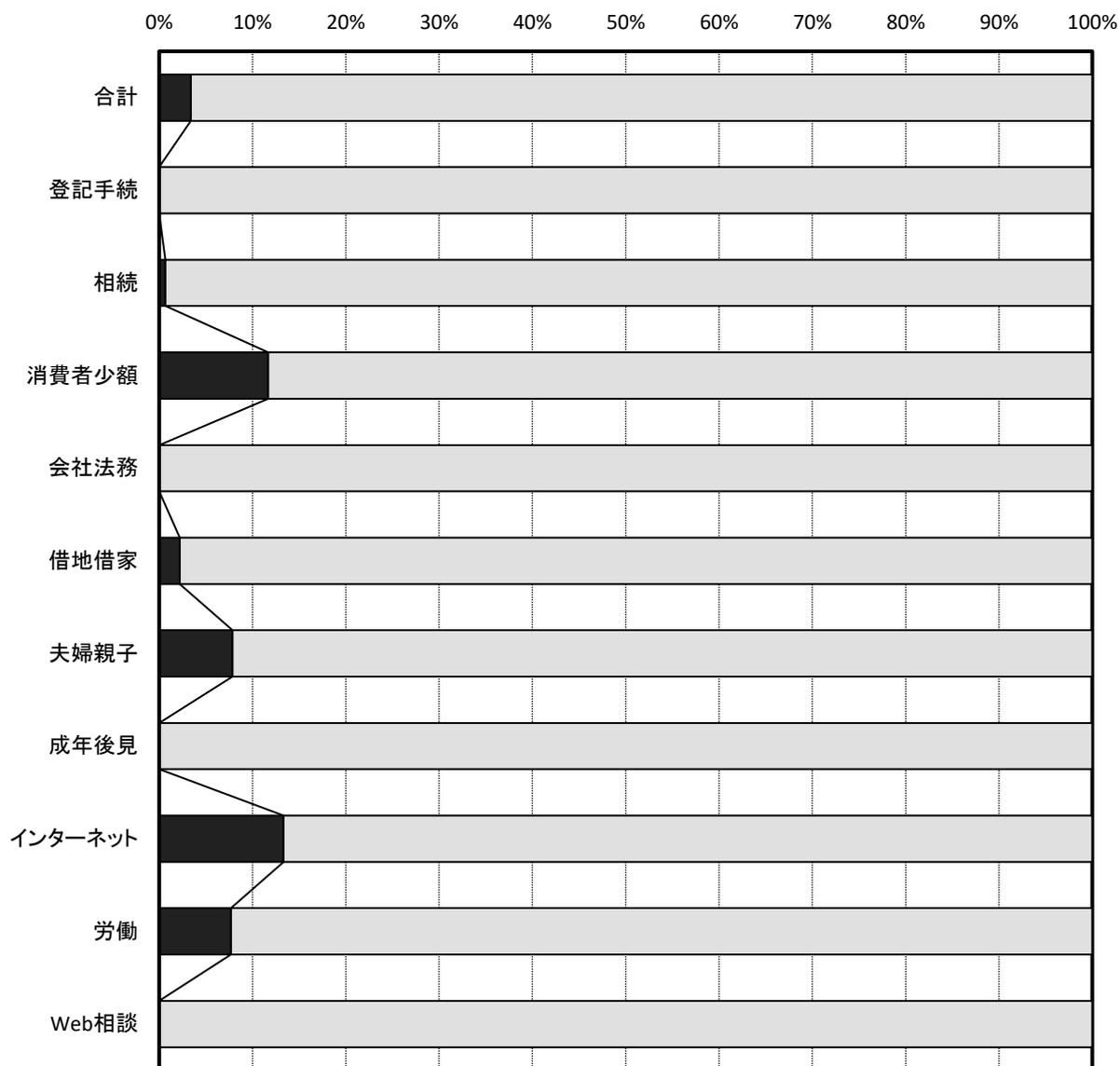


図 8 - 2 相談分野別の法律扶助の可能性



■有 □無・無回答

## 9 相談者の区分

登記や相続に関連する相談は、紛争性のない相談がほとんどのため無回答のものが8割以上を占める結果となった。回答のあったものだけを集計した表9-2をみると、原告・申立人・債権者側からの相談がほとんどであった。

表9-1 相談者の区分の集計結果

相談分野	合計	登記手続	相続	消費者少額	会社法務	借地借家	夫婦親子	成年後見	インターネット	労働	Web相談
合計	1945 (100.00%)	453 (23.29%)	752 (38.66%)	411 (21.13%)	17 (0.87%)	136 (6.99%)	89 (4.58%)	38 (1.95%)	15 (0.77%)	13 (0.67%)	21 (1.08%)
原告・申立人・債権者	229 (11.77%)	9 (1.99%)	15 (1.99%)	134 (32.60%)	2 (11.76%)	33 (24.26%)	19 (21.35%)	4 (10.53%)	8 (53.33%)	5 (38.46%)	0 (0.00%)
被告・相手方・債務者	105 (5.40%)	4 (0.88%)	4 (0.53%)	73 (17.76%)	0 (0.00%)	19 (13.97%)	1 (1.12%)	1 (2.63%)	2 (13.33%)	1 (7.69%)	0 (0.00%)
無回答	1611 (82.83%)	440 (97.13%)	733 (97.47%)	204 (49.64%)	15 (88.24%)	84 (61.76%)	69 (77.53%)	33 (86.84%)	5 (33.33%)	7 (53.85%)	21 (100.00%)

図9-1 相談全体の相談者の区分の状況

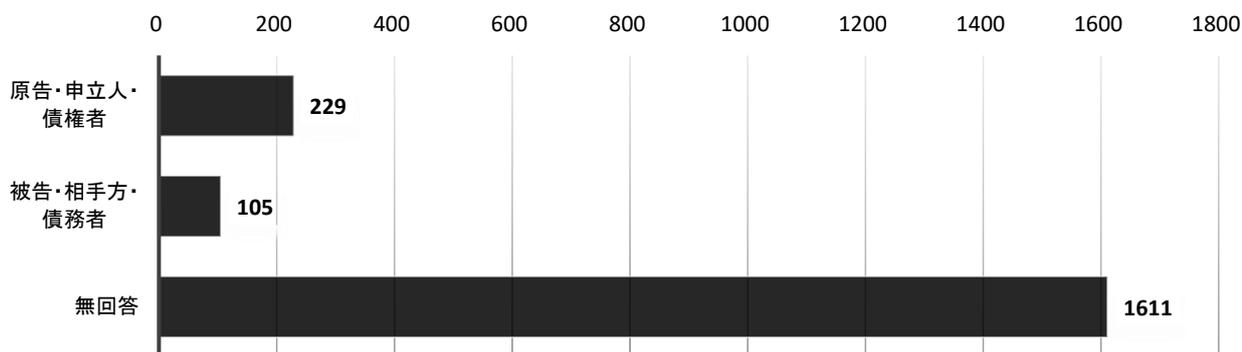
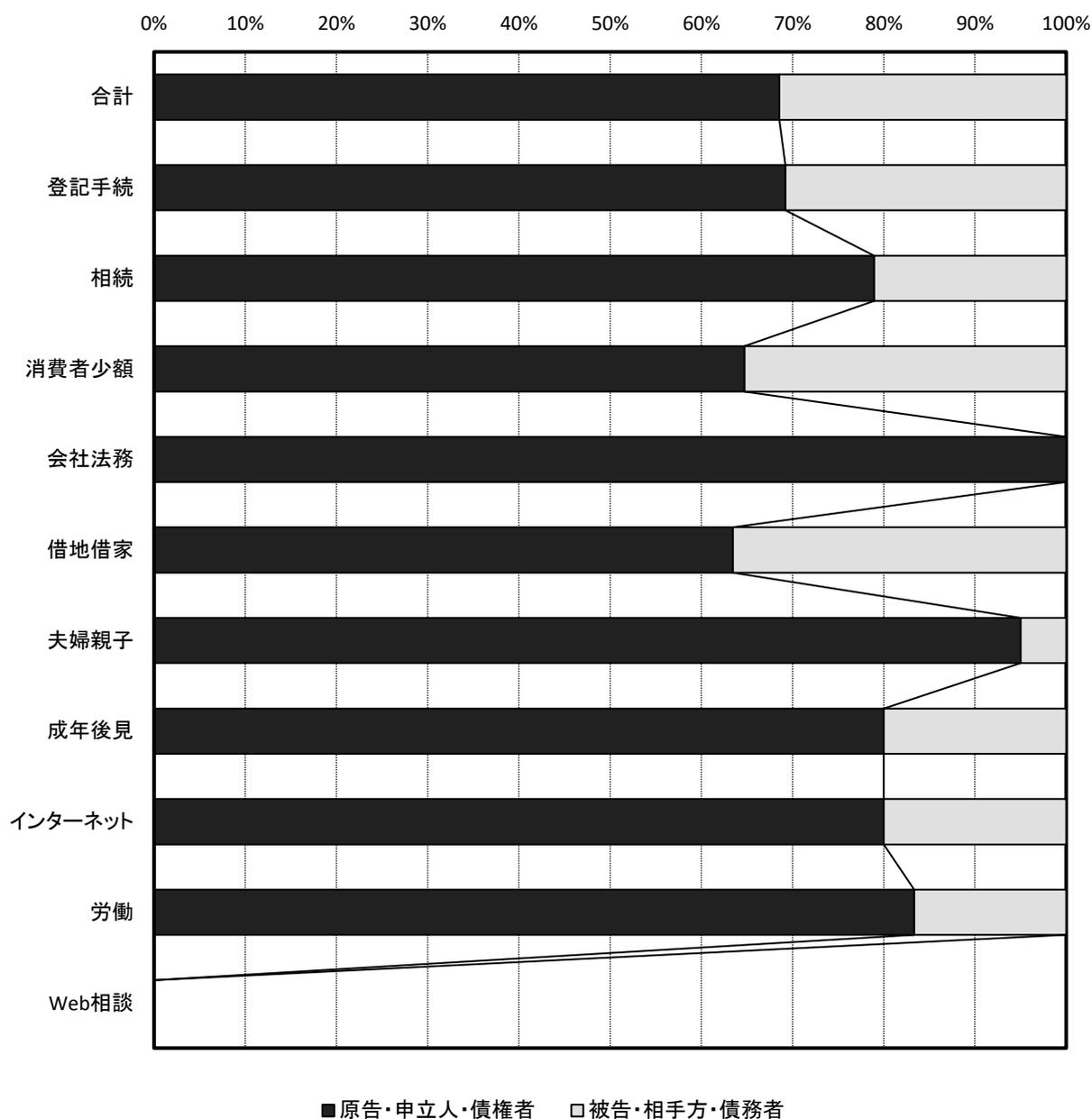


表 9-2 相談分野別の相談者の区分（無回答を除く）

相談分野	合計	登記手続	相続	消費者少額	会社法務	借地借家	夫婦親子	成年後見	インターネット	労働	Web相談
有効数(※1)	334 (100.00%)	13 (3.89%)	19 (5.69%)	207 (61.98%)	2 (0.60%)	52 (15.57%)	20 (5.99%)	5 (1.50%)	10 (2.99%)	6 (1.80%)	0 (0.00%)
原告・申立人・債権者	229 (68.56%)	9 (69.23%)	15 (78.95%)	134 (64.73%)	2 (100.00%)	33 (63.46%)	19 (95.00%)	4 (80.00%)	8 (80.00%)	5 (83.33%)	0 (0.00%)
被告・相手方・債務者	105 (31.44%)	4 (30.77%)	4 (21.05%)	73 (35.27%)	0 (0.00%)	19 (36.54%)	1 (5.00%)	1 (20.00%)	2 (20.00%)	1 (16.67%)	0 (0.00%)

※1: 無回答を除いた数

図 9-2 相談分野別の相談者の区分（無回答を除く）



## 10 紹介の有無

寄せられた相談に対して司法書士や他機関を紹介したのは約6%であり、紹介をしていない無回答のものがほとんどであった。

表10-1 紹介の有無の集計結果

相談分野	合計	登記手続	相続	消費者少額	会社法務	借地借家	夫婦親子	成年後見	インターネット	労働	Web相談
合計	1945 (100.00%)	453 (23.29%)	752 (38.66%)	411 (21.13%)	17 (0.87%)	136 (6.99%)	89 (4.58%)	38 (1.95%)	15 (0.77%)	13 (0.67%)	21 (1.08%)
他機関紹介	23 (1.18%)	3 (0.66%)	4 (0.53%)	8 (1.95%)	1 (5.88%)	2 (1.47%)	3 (3.37%)	1 (2.63%)	1 (6.67%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
司法書士紹介	88 (4.52%)	15 (3.31%)	30 (3.99%)	30 (7.30%)	2 (11.76%)	3 (2.21%)	1 (1.12%)	4 (10.53%)	0 (0.00%)	1 (7.69%)	2 (9.52%)
無回答	1834 (94.29%)	435 (96.03%)	718 (95.48%)	373 (90.75%)	14 (82.35%)	131 (96.32%)	85 (95.51%)	33 (86.84%)	14 (93.33%)	12 (92.31%)	19 (90.48%)

図10-1 相談全体の紹介の有無の状況

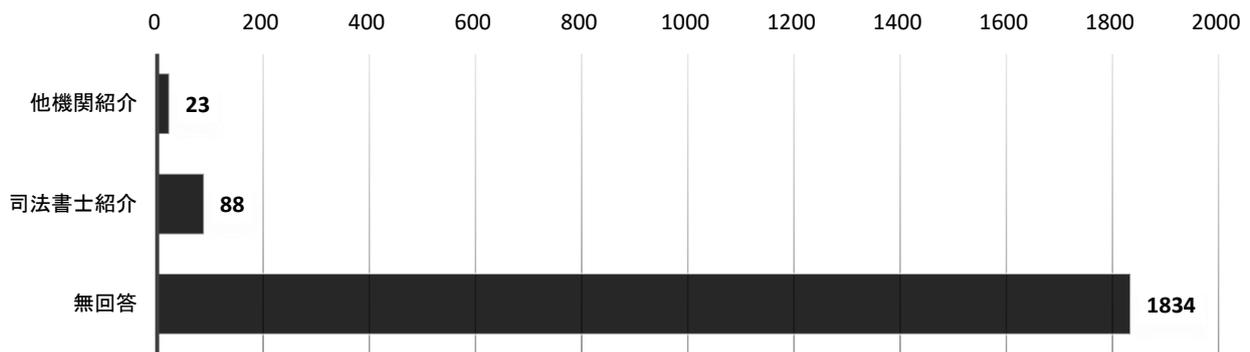
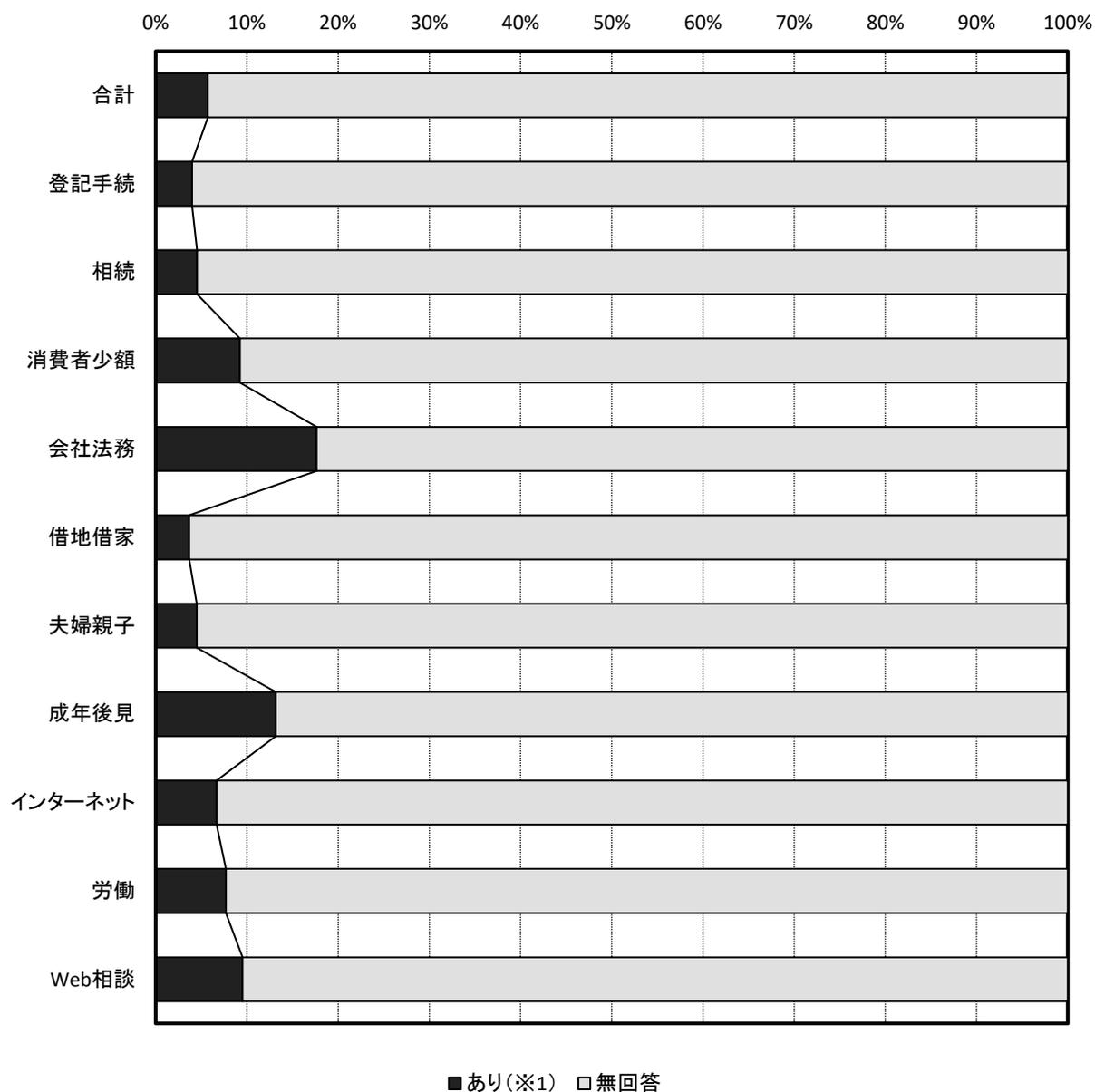


表 10-2 相談分野別の紹介をした割合

相談分野	合計	登記手続	相続	消費者少額	会社法務	借地借家	夫婦親子	成年後見	インターネット	労働	Web相談
有効数	1945 (100.00%)	453 (23.29%)	752 (38.66%)	411 (21.13%)	17 (0.87%)	136 (6.99%)	89 (4.58%)	38 (1.95%)	15 (0.77%)	13 (0.67%)	21 (1.08%)
あり(※1)	111 (5.71%)	18 (3.97%)	34 (4.52%)	38 (9.25%)	3 (17.65%)	5 (3.68%)	4 (4.49%)	5 (13.16%)	1 (6.67%)	1 (7.69%)	2 (9.52%)
無回答	1834 (94.29%)	435 (96.03%)	718 (95.48%)	373 (90.75%)	14 (82.35%)	131 (96.32%)	85 (95.51%)	33 (86.84%)	14 (93.33%)	12 (92.31%)	19 (90.48%)

※1: 他機関紹介、司法書士紹介の合計

図 10-2 相談分野別の紹介をした割合



### 第3 総括

山に囲まれた長野県は、公共交通機関が十分に整備されていない地域が多く、自分で自動車を運転することができないと相談会場へ行くことの困難な地域が多数あります。また、面積も広大であるため、自動車で主要な市へ移動するのに長時間を要する地域も多数存在します。そのため、本会は他の司法書士会のように面談で相談を受ける常設の相談センターを設置せずに、どこからでも気軽に相談が出来る電話相談体制の充実に力を入れてきました。さらに相談会場へ行かなくてもインターネットを使用して面談相談を受けることができるWeb相談も他の司法書士会に先駆けて令和3年2月に立ち上げました。

お陰様で電話相談は県内の行政機関等に認知していただき、年間1500件以上の相談が寄せられるまでになりました。さらにコロナ禍に突入してからは、令和2年度は1700件を超え、令和3年度は1900件を超えることとなり、コロナ禍においても相談事業を継続した結果、県民の皆様相談を多く受けることができました。

相談件数は大幅に増加しましたが、相談分野別の相談件数をみると件数が相談分野によって大きく異なっていることが分かります。相談件数が多い分野はもちろんのこと、相談件数が少ない分野であっても相談窓口が見つからないという方がいないように、引き続き司法書士の相談窓口を提供したいと思います。また、適切な相談分野に相談を寄せていただくために、多くの相談者の方を紹介していただいている行政機関等の職員の皆様とこれまで以上に連携を取ることを通して司法書士業務を理解してもらおうよう努力していくことが重要と考えています。

当会は、常設相談をさらに充実させていくことはもちろんですが、県内のどこに住んでいても困ったり疑問に思ったりしたらすぐに相談してもらえよう県民の皆様にとって身近な常設相談になるよう引き続き努力していく所存です。